

静岡市人材養成塾
地域デザインカレッジ2013
「社会を変えるまちみがきプロジェクト」一般コース

若者(20-30代)の起業応援プロジェクト

- 明るい未来を自分で探して創るをサポートする -

チーム:サンライズ

起業構想の第一歩を踏み出すきっかけとなる

「場づくり」と「人づくり」

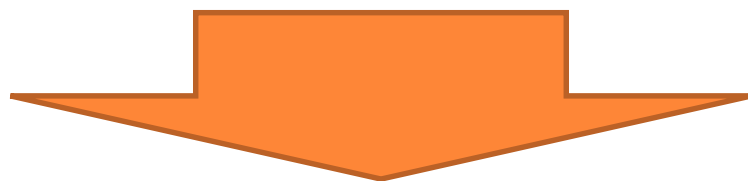


- 将来の生活が不安に思う人が多い？
- メンバー自身が起業したいと思っている・・・
が、はじめの一步が踏み出せていない。
同じ悩みを抱える20-30代もいるのでは？
- 若者の意識として、起業に対して消極的になっている？



起業率が低く、廃業率の方が高い！？

	開業率	廃業率	差
全国	3.6	3.6	—
静岡	3.4	4.0	▼1.4



2014年～2020年までの6年間で

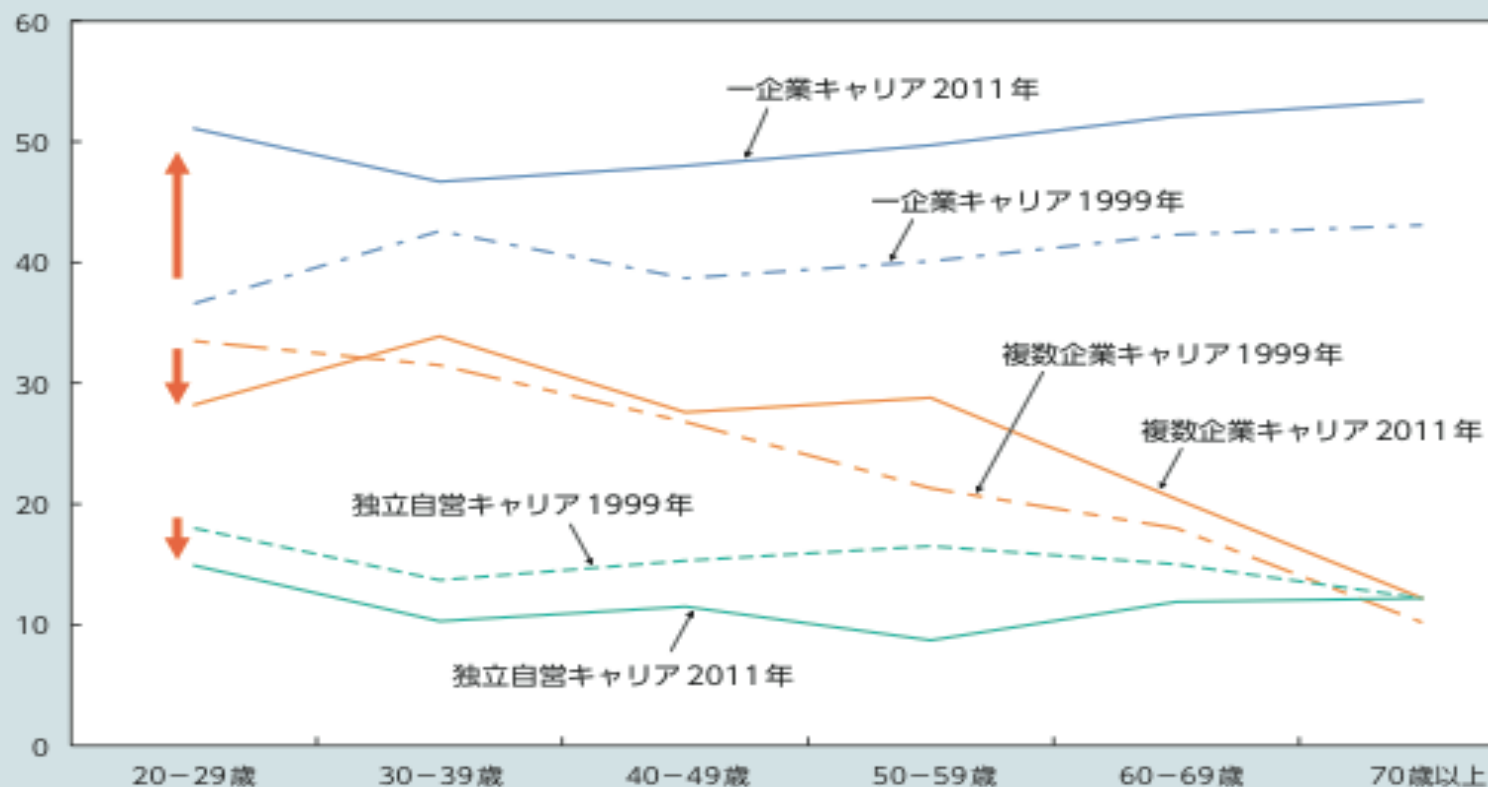
▼1404事務所が廃業...

▼4億円の法人市民税減少...



安定志向の若者が増えている...

図表 2-4-12 望ましいキャリア形成



資料：(独)労働政策研究・研修機構「勤労生活に関する調査」(1999年、2011年)

(注) 一企業キャリア：「1つの企業に長く勤め、だんだん管理的な地位になっていくコース」 + 「1つの企業に長く勤め、ある仕事の専門家になるコース」

複数企業キャリア：「いくつかの企業を経験して、だんだん管理的な地位になっていくコース」 + 「いくつかの企業を経験して、ある仕事の専門家になるコース」

独立自営キャリア：「最初は雇われて働き、後に独立して仕事をするコース」 + 「最初から独立して仕事をするコース」

サラリーマンの年収は激減！俺たちに明日はない、のか...

日本財政

借金の累計 1000兆円

消費税↑ 医療費↑

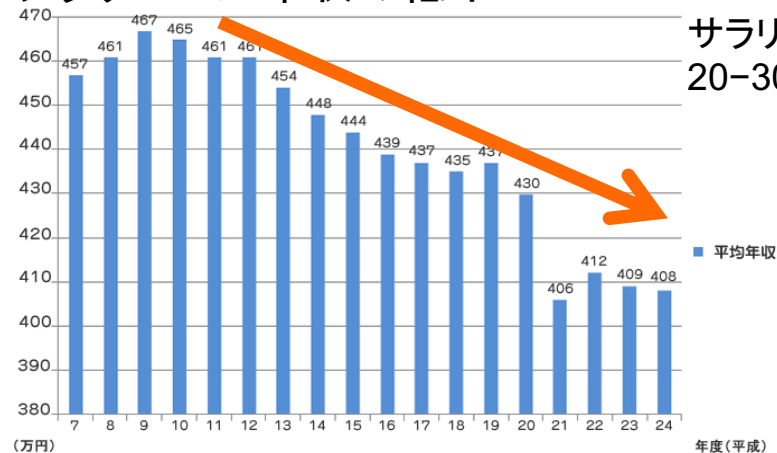
年金↓ 公務員の給料↓ 退職金↓

個人の負担が多くなり家計を圧迫

企業

企業が個人の人生を抱える力がなくなっている。

サラリーマン年収の低下



サラリーマン平均年収: 408万円
20-30代では、200-300万円

今ある会社が存続している確率

10年後 51.6%

20年後 27.5%

30年後 17.6%

個人

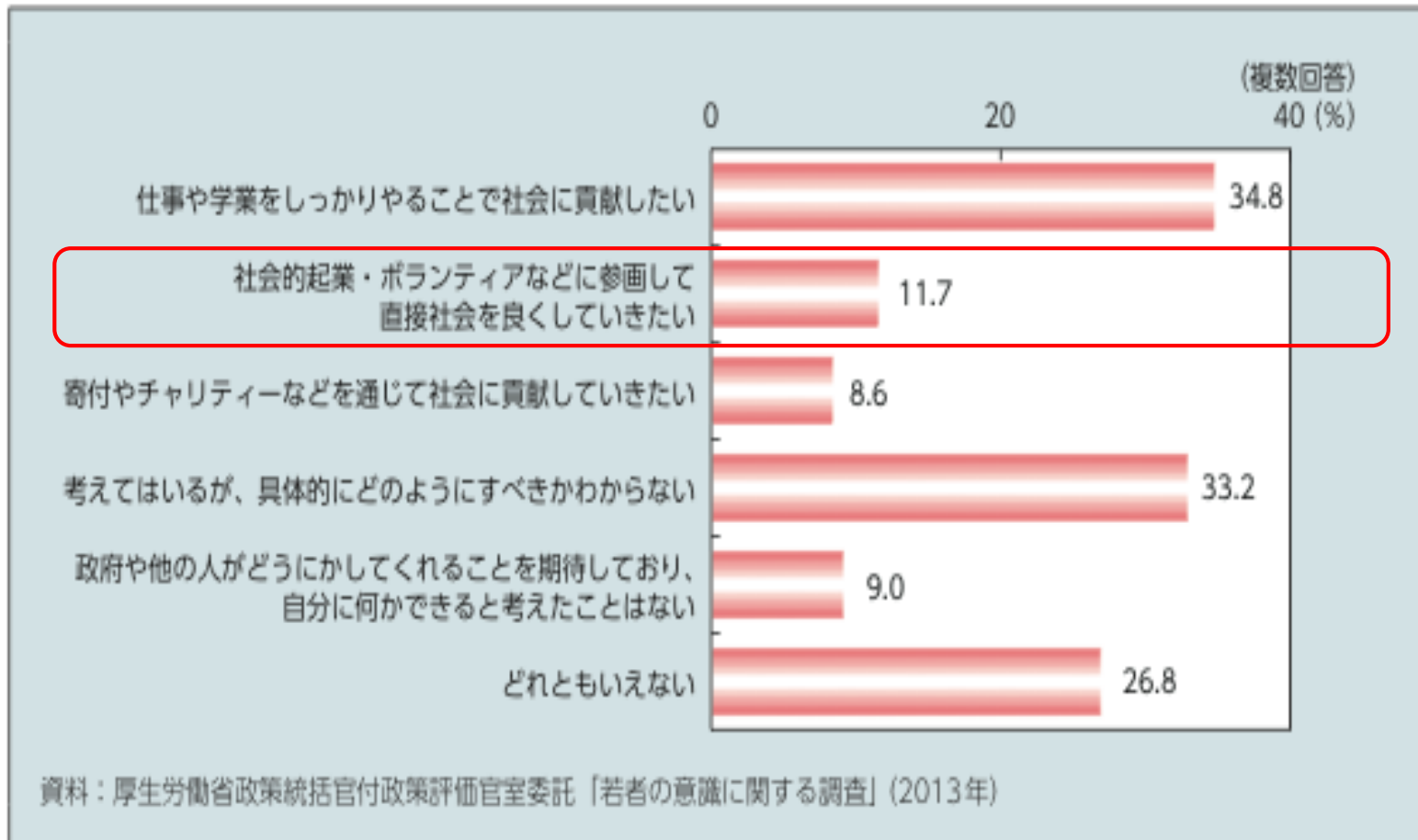
将来の安定した生活の保障はない。

(°Д°) ! ?

静岡市の潜在的な起業マインドのある若者は約20000人

【若者の意識(対象者15-39歳)】

図表 2-1-19 日本の未来を良くしようとする意欲



静岡市の20-30代: 161667人 (H25.9.25現在) = 18915人!!

起業のメリット/デメリット

起業のメリット

- 定年なく働ける
- 自己実現が可能
- 自分次第でいくらでも稼げる
- ワークライフバランスの実現
 - ・働く自由(場所・時間・仲間)

若者の起業のメリット

- 応援されやすい、
失敗しても許されやすい。
- しがらみや固執せず
新しいことへのチャレンジができる
- 体力と時間がある

起業のデメリット

- 自己責任になる
- 収入の保障がない、退職金がない
- 会社の信用やノウハウは自分で築くしかない
- 家族への負担ある可能性がある

若者の起業のデメリット

- 意識を高く持ち続けなければならない
- 知識や経験、ノウハウが少ない
- 資金がない
- 人のネットワークが少ない

↑新しいチャレンジを支えることで、
市場の活性化や次世代の雇用創出が実現できる。



次世代の静岡市場を担う起業家100人の発掘

中小企業による静岡市産業の活性化と発展

- 起業・中小企業による市場の活性化、新陳代謝と新規企業の成長、雇用の創出、企業が生み出す社会への多様性
- 静岡市の次代を担う産業の活性化と発展

起業者が起業によって自身の未来を創る

- 「生きがい」＝「自己実現」「成長」「貢献」
- 仕事は自分で創る・仕事の質＋量に見合う収益の確保
- ワークライフバランスの実現



既存の支援は起業のための入口と出口のサポートが手薄？

起業成功のための10ステップ

1. 自分のやりたい事をはっきりさせる
2. 顧客をはっきりさせてニーズを理解する
3. 信頼できるパートナーを見つける

入口

既存団体でのサポートが不足している？

4. 事業の軸を作る
5. 必要な知識・スキルを身にをつける
6. ビジネスプランを作る
7. 資金調達を考える

既存の支援団体で対応されている

- ・SOHOLずおか
- ・B-nest
- ・静岡県産業振興財団
- ・ふじのくにNPO活動センター
- etc...

8. 商品のマーケティングプランを作る
(商品デザイン・価格・プロモーション等)
9. とりあえず小さくやってみる

既存団体でのサポートが不足している？

10. 継続するために上記1-9を改善する

出口



最初の一步は？

自分に向いていることは？

起業したい人

ジョブトライアルができれば。。。。

顧客開拓・ネットワークが大事



起業家・事業家

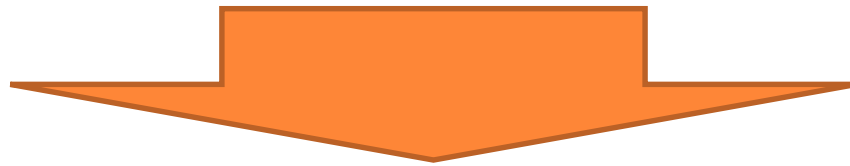


支援団体

B-nestやSOHOしずおかができていない支援をしたらどうか

①具体的に活動できるイメージを持つ

②そのイメージを具現化できる『場』を提供する



そのための仕組みは？

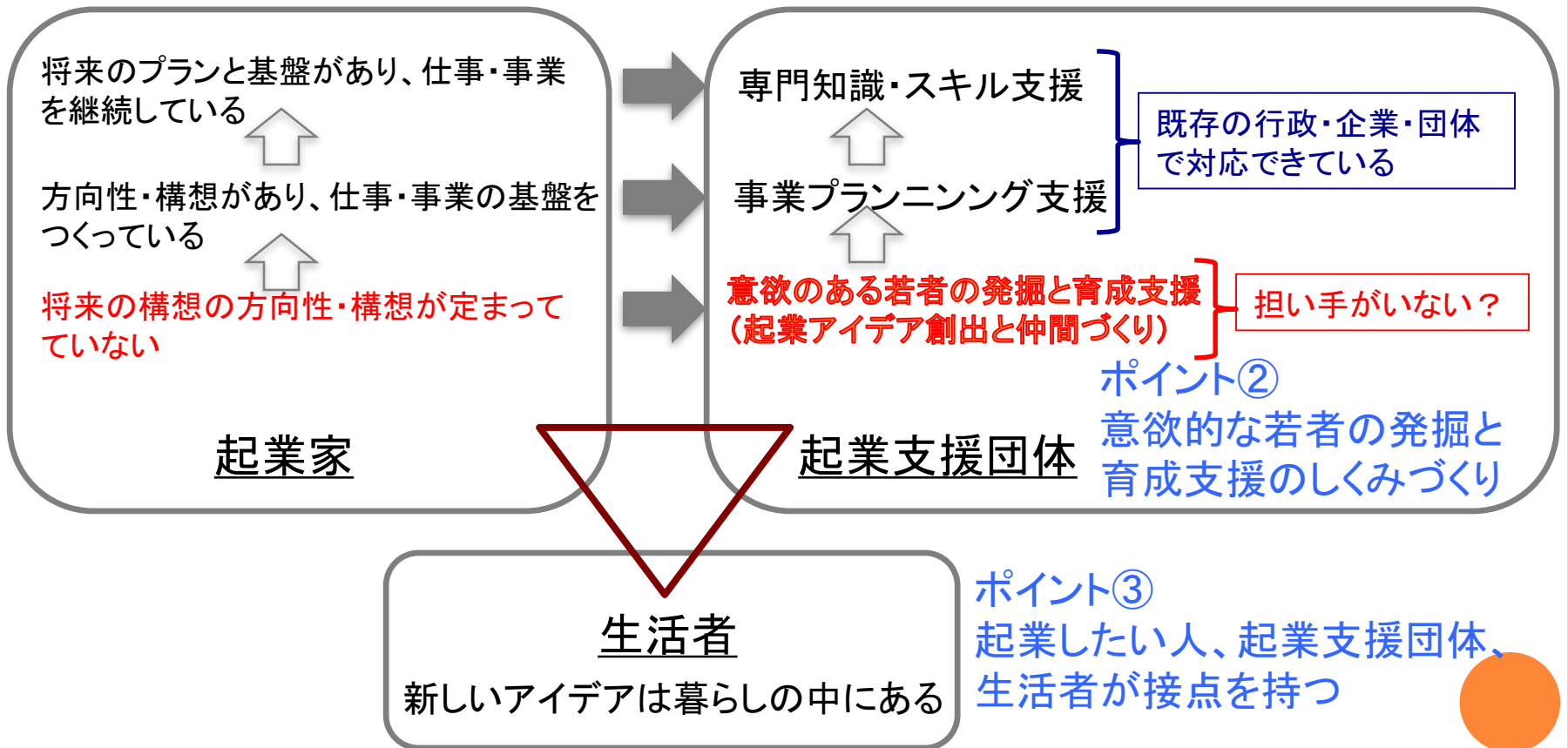


起業サポートのしくみ①

起業サポートの敷居を低くして、すそのを広げる

起業者の起業準備レベルに合ったサポート

ポイント① 地域包括的な起業支援



起業サポートのしくみ②

目的: 起業や社会活動に意欲的な若者の発掘と育成

チームサンライズ主体の運営

既存団体との連携

起業イメージを作る

【1】事業テーマの研究

【2】自己リソースに気づく

【3】市場のニーズを探る

仕事を創る

小さくやってみる

【7】トライアルの実施

【6】商品デザイン・
プロモーションを作る

【5】パートナーを探す

【4】プランニングの構築

☆ 起業に踏み出す第一歩、
きっかけの場の提供

☆ 既存起業支援団体へ橋渡し

- ・ビジネスセミナーの実施
- ・専門家の紹介
- ・ビジネスプラン作成支援
- ・販売戦略アドバイス
- ・融資・資金調達アドバイス
- ・オフィス(サポートする人材)の提供

起業サポートのしくみ <起業イメージを創る>

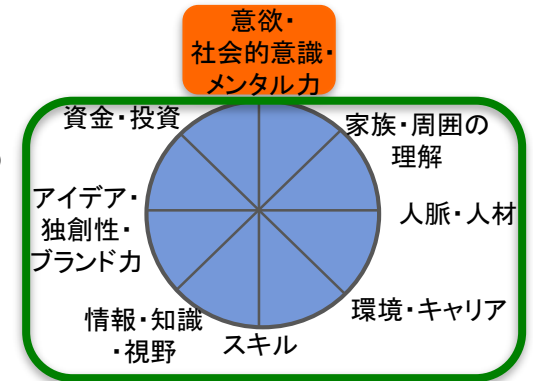
起業に踏み出すきっかけの「場」は「人」づくりから

- 目的 (being): 市場・生活者ニーズを理解し、将来(起業)イメージを明確に描く
(いつどこで誰に何をどのようにするか)

- 達成 (having): 自分のリソースを構築し、仕事を創る

- ①信頼できる仲間、人脈を持つ
- ②なりたい自分、自分の能力・リソースを明確化する
- ③起業アイデアを見出す
- ④足りないリソースの補助
- ⑤社会的価値を構築する
- ⑥自分の事業スタイルを見出す

【対象者のリソースバランス】



- 施策 (doing): 自分の可能性に気づくためのインフォーマルな「場づくり」⇒「人づくり」

事業テーマの研究会

テーマのディスカッション
市場動向調査
ニーズの発見・仮説構築



自己リソースに気づく

ワールドカフェの実施
ドリームマップを描く
起業家とのディスカッション



ニーズを探る

ニーズ仮説の検証
ユーザー調査
(アンケートやヒアリング)



注目産業

産業振興の基本方向

1

まちを「楽しむ」 産業の振興

- 都市観光の振興
- 体験型観光、産業観光の振興
- 空港、港を活用した国際的観光の振興
- コンベンション都市の振興
- 新しい観光の拠点づくり
- 中心市街地や商店街の魅力向上

2

生活の質を高める 産業の振興

- マーケットを重視した事業展開の促進
- 豊かな生活を実現する産業の振興
- コミュニティ・ビジネスの振興

3

次代を担う 産業集積の構築

- 健康・医療、情報、環境関連産業の育成と集積促進
- 清水港を核にした物流クラスターの強化
- 企業等の誘致

4

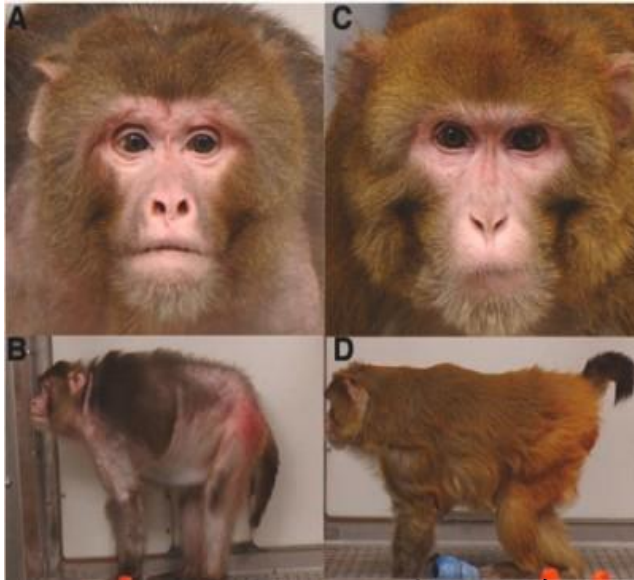
チャレンジ精神に富む 人材・企業の輩出、育成

- 創業支援
- 新事業進出、新製品・技術開発支援
- プロフェッショナル人材の育成・充実
- 技能や働く楽しさの承継



栄養に関する日本の現状

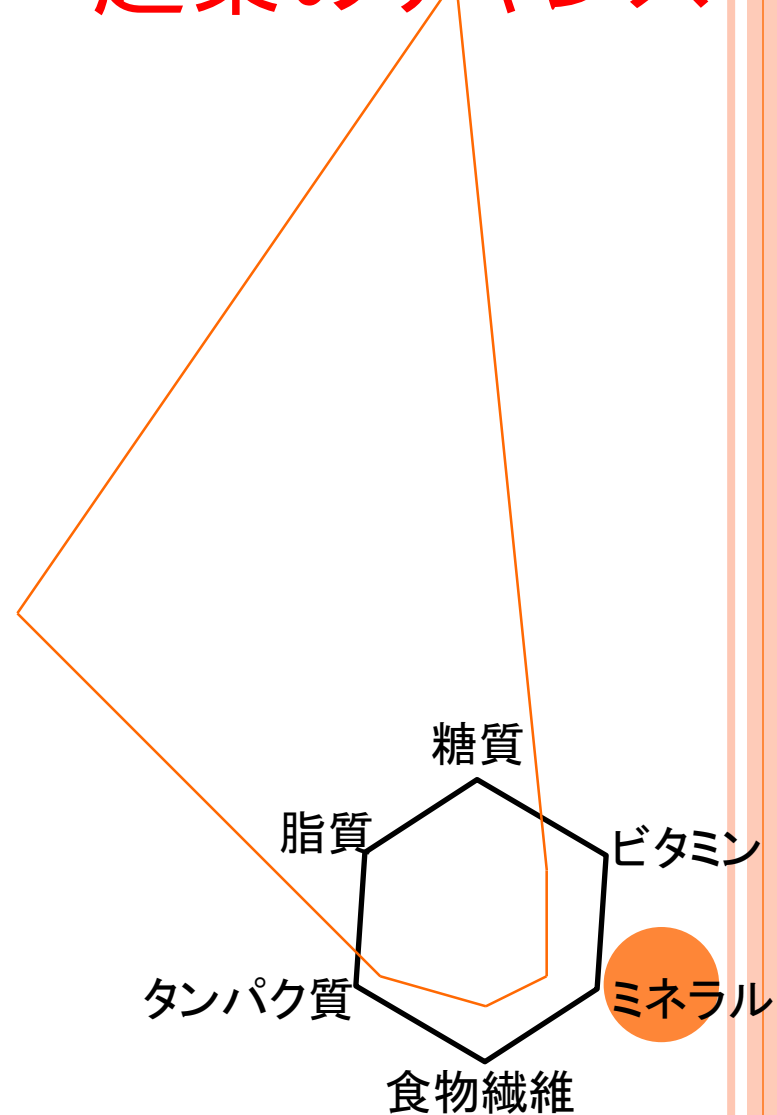
食・健康への意識の高まり→起業のチャンス



A.B: カロリー制限をし C.D: カロリーを70%に制限
ない

静岡市健康意識アンケート 健康で気になること

	1位	2位	3位	4位
20歳～29歳 (N=130)	栄養の バランス 37.7%	適正体重 (肥満・やせ) 36.9%	運動習慣や 体力の維持 29.2%	食品の安全性 28.5%
30歳～44歳 (N=368)	栄養の バランス 37.5%	適正体重 (肥満・やせ) 35.1%	食品の安全性 31.8%	生活習慣病 予防等 30.4%
45歳～64歳 (N=680)	生活習慣病 予防等 54.7%	運動習慣や 体力の維持 42.1%	適正体重 (肥満・やせ) 39.9%	栄養の バランス 37.5%
65歳～84歳 (N=828)	生活習慣病 予防等 52.7%	栄養の バランス 45.5%	認知症予防 寝たきり予防 33.6%	食品の安全性 33.5%

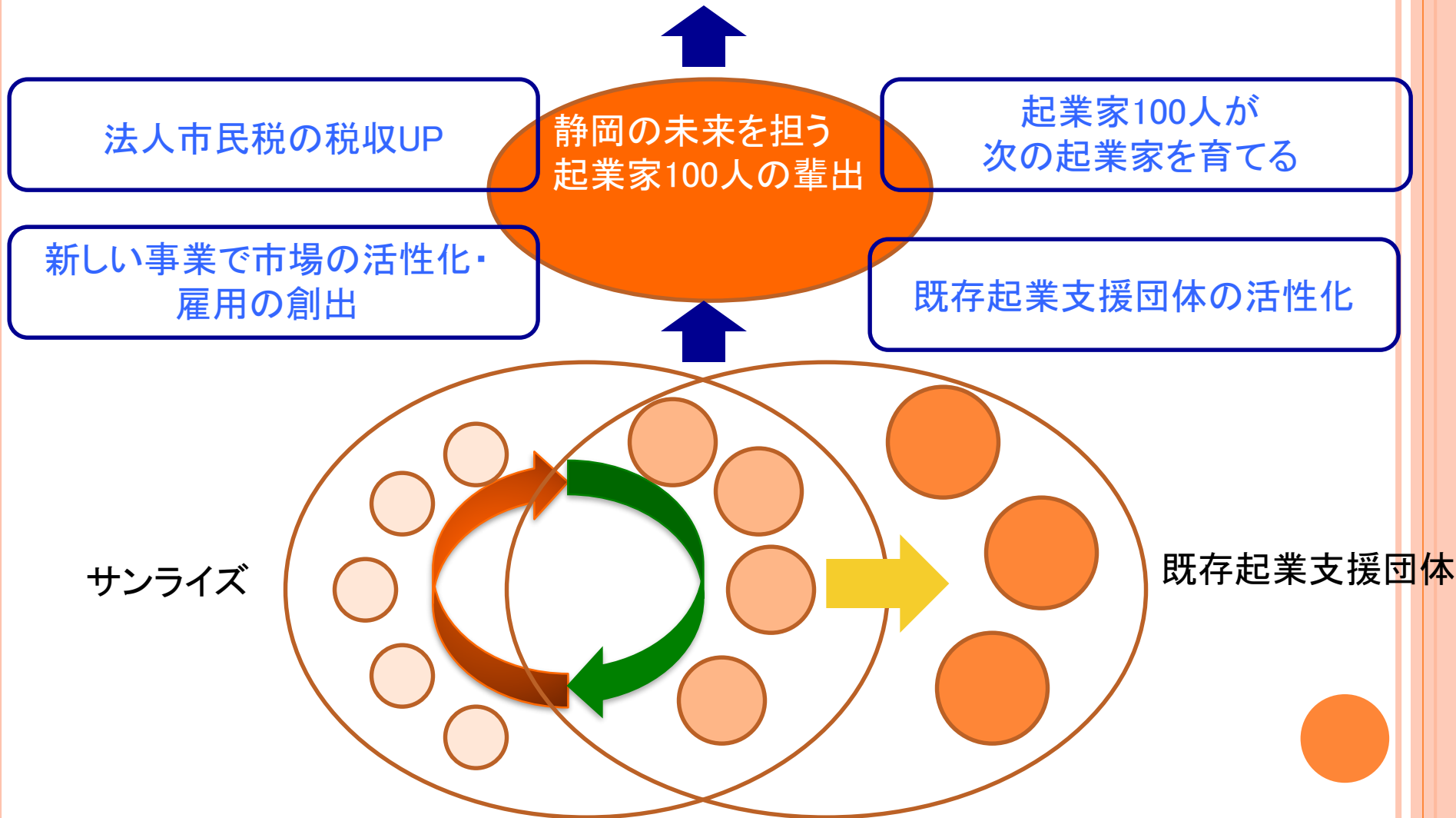


事業プラン



若者の起業家を増やすことで実現する世界観

活気ある地域社会スパイラルの実現



起業の第一歩の「場」から既存起業サポートへ地域包括的支援の実施

今後の課題

既存団体で協力先を探す

運営体制の検討、人、資金と収益

施策メニューのトライアル実施

